



国立若狭湾青少年自然の家 新型コロナウイルス感染症対策



2021/11/15改訂

子供たちの安全と健康を第一に考慮し、皆様が安心してご利用いただける研修環境づくりに努めてまいります。

感染防止対策に関する当施設の取組み

- ✓ スタッフは出勤時に健康チェックを行い、発熱等がある場合は出勤しません。
- ✓ スタッフはマスクやマウスガードを着用して勤務しています。
- ✓ 食堂や大浴場は原則1団体ずつ案内しています。
※団体数が多い場合は、他団体と一緒にいる場合があります。
- ✓ 研修室・宿泊室・食堂は、定員数を減らしてゆとりのあるスペースを提供しています。
- ✓ 複数団体が一箇所に集まる活動（朝のつどいなど）は中止しています。
- ✓ はじまりのつどい・おわりのつどいの職員挨拶は、ご希望に応じて行っています。
- ✓ 使用後の宿泊室や共有スペースは定期的に消毒を行っています。



密集



密接



密閉

利用する皆さま（保護者の皆さま）へのお願い

- ✓ 以下の方はご利用をお控えいただいております。
 - ① 37.5℃以上または平熱比+1℃以上の発熱がある方
 - ② 強いだるさ、息苦しさ、咳、のどの痛みがあるなど体調がすぐれない方
 - ③ ご利用前に体調がすぐれなかった方
 - ④ 過去2週間以内に、感染が引き続き拡大している国を訪問したことがある方
- ✓ 利用中に発熱や咳などの症状が確認された場合は、別室で待機していただきます。
その後、病院受診もしくは帰宅（お迎え）をお願いしています。
- ✓ マスクの着用と手洗い・うがい、「3密」を避けるなど
感染予防対策の徹底にご協力ください。

すき間がないよう
正しく着用



流水・石けんで
手洗い



引率する先生や団体責任者へのお願い

- ✓ 起床後と午後の活動後に検温と体調確認を行い、「健康状況調査票」を事務室に提出してください。
なお、体温計は各団体でご用意ください。
- ✓ 宿泊室の寝具を「A」と「B」に分けて、次の使用までの期間をあけるよう調整しています。
使用する寝具を指定させていただきます。
- ✓ 活動場所・使用した物品は、使用後に消毒をお願いします。（事務室で消毒液をお渡しします）
- ✓ 利用後2週間以内に団体内で新型コロナウイルス感染者が発生した場合は、当施設にご連絡ください。

裏面につづく



感染防止対策に関する主な変更点

項目	対策前		対策後
宿泊室の定員	300人		170人程度
食堂の定員	248人		164人 ※食堂出口側の座席（24席）も含む。
食事の時間	朝食	①7:30-8:15 ②8:15-9:00	①7:00-7:40 ②7:40-8:20 ③8:20-9:00
	昼食	①11:30-12:10 ②12:10-12:50 ③12:50-13:30	①11:30-12:10 ②12:10-12:50 ③12:50-13:30
	夕食	①17:15-18:05 ②18:10-19:00	①17:00-17:50 ②17:50-18:40 ③18:40-19:30
食事の形式	バイキング形式		バイキング形式 ※食堂にあるビニール手袋を着用してください
入浴の時間	17:00-22:00 ※引率者は22:45までOK		16:30-22:00 ※引率者は22:45までOK
退所時の清掃	宿泊棟・清掃分担場所		宿泊棟・清掃分担場所 ※トイレ清掃は宿泊棟内のトイレのみ ※ゴミは直接ゴミ捨て場へ
海の学習棟1階の 温水シャワー・ 更衣室	制限なし		原則スノーケリング、シーカヤック、SUPの 活動時のみ使用可

- 感染防止対策の詳細は「施設ご利用時のお願い～新型コロナウイルス感染拡大防止のために～」をご確認ください。
- 活動プログラムの感染防止対策については、別紙「活動プログラムにおける新型コロナウイルス感染防止対策」をご確認ください。
- 体調不良者が発生した場合は、別紙「ご利用の皆様へ ～体調不良者が発生した場合の対応～」に基づきご対応いただきます。

活動に制限がかかるなど皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願ひします。

ともになんばろう！

